

「書物・出版と社会変容」研究会 活動記録

・開催日・場所・報告者・報告タイトルなど。

・第一回から第四十五回までは第六号、第四十六回から第五十回までは第七号、第五十一回から第五十四回までは第八号、第五十五回から第五十八回までは第九号、第五十九回・第六十回は第一〇号、第六十一回から第六十五回までは第十一号を参照。

六十七回 二〇二一年一〇月一日 あがたの森文化会館

信州松本大会

山本英二「松本藩崇教館と多湖文庫」

鈴木俊幸「七千巻舎の男―多湖安元の書目編纂―」

高橋明彦「松本の藩版と版木」

白井純「松本藩版「兵要録」―活字本から整版へ―」

信州松本大会呼びかけ人 山本英二

若尾政希

第六十八回 二〇二一年十一月五日 一橋大学佐野書院

矢森小映子「小関三英の書簡に見る鶴岡―江戸に出た地方

蘭学者と地域の交流―」

杉岳志 「『天経或問』の受容とその影響」

第六十九回 二〇二一年十二月三日 一橋大学佐野書院

金子千種「新興菓子商の広告戦略―船橋屋織江の場合―」

井関大介「増穂残口と出版」

※第十一回 酖奇会

(文責・河本純)